



おはようございます。

6月3週目掲示板の言葉です。今回の言葉は、長嶋一茂さんの言葉です。

父茂雄さん逝去後初の、朝の情報番組に生出演した際、コメンテーターから「偉大な父親をもって生まれてくる自分、息子っていうのは、うれしいこともあるかもしれないけど、かなりつらい部分もあったんじゃないかと僕は思う。」と尋ねられた時、一茂さんは、以下のように返答しています。「自分だけの辛さが、他の人より辛いって言うことは、僕はないというふうに思っています。」

ここからは、なまくら坊主雑感。一茂さんは、否が応でも比較され、又ご自身も比較し苦しんだ日々があったのでは？ 自分と向き合うことは、自分を知ることで？ どんな自分をも大切に生きていく為であり、それは、No. 1 から Only.1 へと受け止め方が変わることだと思います。他者の言動も比較せずありのまま見る、するとその背景にある思いが想像出来るのでは？ ~べき、~でなければ、損得、長短、善悪と決めつける心が苦しみを生むのでは？

一茂さんの言葉からは、過度な比較が苦を生むことへの気づき、私が私を生きる意志が伝わってきます。

言葉の選択&感想 なまくら坊主